



9784582231175



1920072016008

ISBN978-4-582-23117-5
C0072 ¥1600E

[目次]

1. 講義篇 私家版 写真の歴史／年表
 I カメラオブスキュラ～決定的瞬間まで／決定的瞬間／小型カメラ「ライカ」が変えた／年表II 決定的瞬間～ニューカラー／ニューカラー／決定的瞬間派とニューカラー派、露出はどうやって決めるのか？／カラーのトーンを決める／5つの世界観／生態心理学者の佐々木正人さんと話す／ポストモダン／時代は変えられた？／私的な小さな物語／現代美術と写真／4つの視点／振幅するエグルストン／スタイルチェンジ

2. ワークショップ篇 今日の写真を読むためのワークショップ その1. 写真を読む その2. 写真を疑う その3. 写真にゆだねる

3. 放課後篇 ポストカードからはじめよう！／慌てて買わなきゃ！ ブラウベル・マキナ／ニューヨークが教えてくれたこと／オールモウスト・フランク／暗室ポートレイト／最初が肝心！ は・じ・

平凡社 定価：本体1,600円＋税

たのしい写真

よい子のための写真教室

ホンマタカシ

ホンマタカシ
たのしい写真

よい子のための写真教室 平凡社



「そんなの写真じゃないよ」「もっとリアルに撮らなきゃダメだよ」という言い方をよく耳にします。それを聞くたびに、そもそも「写真って何だろう？」「写真のリアルって？」という疑問に駆られます。プロと呼ばれる写真家になって20年も経つのに、その疑問はつねにホクにとって、ある種の息苦しきをとめない続けてきました。そこで、この本を通じて写真の歴史を振り返ったり、いろいろな人と対談したり、実際にワークショップをしながら「今日の写真」について考えてみたいと思うのです。（「はじめに」より）

なるほど！

平凡社



「今日の写真」を読み解くための
必読教科書！

現代美術から広告まで幅広く活躍する写真家が、
経験をもとに書き下ろした、はじめての写真論

平凡社 定価：本体1,600円＋税

カラー・図版 多数収録

◇自然に任せる

風を見たことがありますか？ 窓から外を眺めると、木の枝や葉っぱが揺れています。そうやって揺れる木々を目にして初めて、ボクたちは風を見ることができるのです。このフィンランドの作家は、木の枝の先に小さなライトをくくりつけ、風が吹くの任せてその軌跡を写真に撮りました（右ページ）。これを見ると、風に吹かれて木々が自由に動きまわっていたことがわかります。この他にも、木の枝の先にマジックをくくりつけ、それが風で動くのを画板に書き写す、というか、木に描いてもらうという作品も作っています（下図）。木が描くドローイングです。彼女にとってすべての作品は、あくまで自然との共同作業。決して自分の欲しいイメージを無理やり作っているわけではありません。あくまでも主役は木であり、風なのです。作家はただそのお手伝いをしているだけ。たいへんロマンティックな作品だと思います。



📷 トゥーラ・ネルヒンの作品



©Tuula Nordin 2000

フィンランドの女性アーティスト、トゥーラ・ネルヒンの作品「Windtracers, 2000」写真家がライトを持って軌跡を描いたわけではありません。あくまで木が、風の軌跡を描いたのです